

Satsumasendai City Public Relations

# 薩摩川内

広報

さつませんだい



2026(令和8)年  
vol.516



新しい門出へ出航



友だち  
募集中



デジタル  
広報  
薩摩川内



▲こしきしま観光案内所 Facebook



島立ちの日の様子は、こしきしま観光案内所のFacebookで紹介されていますので、合わせてご覧ください。



島立ちの日に太鼓とともにエールを送られている方を話を伺うと、「練習はすることなく、ぶっつけ本番で後輩に協力してもらいながら、エールを送っています。地域の皆さんから今年もお願しいたこの声をいただき、新しい出発を迎える子どもたちへ太鼓を叩いています」と話してくれました。10年以上続けられているそうです。



甑島では、春になると多くの中学3年生が進学などのため、「島立ち」の節目を迎えます。家族や地域に見守られながら育った子どもたちが、新しい世界へと一歩踏み出す瞬間。  
今回は、島立ちの日の様子や今年の3月に卒業を迎えた里中学校と海星中学校の3年生へのインタビューなどを紹介します。



今回はそんな門出を迎えた中学3年生に、不安や楽しみに感じることや新しく挑戦したいことなどを聞いたよ!



当日は里港と同じく、これまでお世話になった家族や先生、地域住民の方に見守られながらお別れします。



在校生からのエール



甑島には高校がなく、多くの中学3年生が進学のため親元を離れる「島立ち」をします。  
今年も上甑島の里中学校と下甑島の海星中学校合わせて24人が高校進学に向けて新たな門出の準備を進めています。

春からの新生活にドキドキだね!



学年の人数が多くなり馴染めるか不安ですが、いろんな人との出会いが楽しみです。親元を離れる不安もありますが、小さい頃からの「看護師」という夢を追いかけて頑張りたいです。母のような責任感のある看護師になれるよう勉学に励み、これまでたくさん関わってくださった地域のおじいちゃんおばあちゃんへの支えになるため、また島に戻ってきたいと思っています。



里中学校 西川妃華さん

今は、両親と甑島から離れたくないと感じています。高校は工業系に進み、春からの新しい学校生活や寮生活に慣れることができるか心配ですが、小学生から続けている柔道ができることを楽しみにしています。中学生最後の大会で準備勝たしたことが思い出です。将来の夢はまだ決まっていませんが、たくさん学んで、また甑島に戻ってきたいと思っています。



里中学校 石原航介さん



▲里中学校3年生の皆さん



里中学校では、「島立ち」学として、金融や福祉教育、キャリア教育、郷土教育などを学んできたよ。その中のキャリア教育では、職業講話として働くことを知り、職業観を広げる学習もしていたよ!



子どもたちは進学する高校の制服に身だっつて!



里港では、お見送りの際に島の有志による、東京農業大学由来の「大根踊り」や地元住民が太鼓をたたきなどとして、子どもたちにエールが送られます。家族や先生、地域の皆さんに見守られ、地元漁船が途中で見送りするなどして、盛大に送り出します。



島立ちの日の様子



海星中学校  
山口 柊斗さん

島立ちに関して今は不安に感じる部分はなく、楽しみの方が強いですが、将来の夢はまだ決まっていません。今の目標は大学進学で、高校では夢を叶えられるように勉強を頑張りたいと思います。また新しい生活では、島島ではできなかったことをしてみたいですね。



海星中学校  
山下 優姫さん

島立ちを前にも緊張していましたが、新しい環境に慣れるか不安ですが、買い物便利になったり、新しい友達を作ったりすることが楽しみです。将来は人の支えとなるような看護師になりたいと思っています。家族は島に残るので、島島に戻ってきたいと思っています。



▲自分で作るお弁当の日の様子

海星中学校では年に1回、「生徒が弁当を手作りして持参する」弁当の日を設定しているんだって。卒業後を見据えた取り組みで、家族に協力をもらいながら栄養や彩りを考えて作っているそうだよ！



▲海星中学校3年生の皆さん

保護者の方々にも話を伺ったよ



寂しさはあるものの、今は新しい学校や寮で安心して過ごせるよう準備を整えたい気持ちが大きいです。新しい環境やたくさんの方々の人での学校生活洗濯や掃除など身の回りの事なども一人でできるのが心配です。私自身も島立ちを経験し、支え合いながら乗り越えてきました。多くの方への感謝を胸に、夢に向かって挑戦し続けて、頑張っていきたいと思います。

未っ子なので、寂しいです。早起きできるかとも心配ですが、自分で決めた進路なので目標に向かって努力を続けてはいます。祖父母や親戚、近所の方々に育てていただいたと思っています。目標を持って決めた高校で皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、気負わず努力を続けて頑張っていきたいと思います。

一緒に過ごした15年があったという間で、これから離れて暮らすので正直寂しいし、心配です。島島で育ったこと、周りの方への感謝の気持ちを忘れず、夢に向かって頑張っていきたいです。また、自立心を持ち、人間性豊かな人に成長できるように期待しています。

### 離島高校生の就学支援

本市では、進学やUIJターン就職を支える各種補助制度を用意しています。その中でも、離島において活用できる制度を紹介します。



自宅以外に居住している生徒の居住費や帰省費を負担している保護者の経済的負担を軽減するため、離島地域の小学校または中学校を卒業した生徒が高等学校などへ通学するために必要な居住費や帰省費を支援します。  
(支援上限額は月額2万円)



▲【募集中】離島  
高校生の就学を  
支援します

### UIJターンの家賃支援

市内中小企業などの人材確保と地元就労などの促進を図るため、本市の中小企業などに就職したUIJターンの者に対して、家賃の一部を支援します。  
※就職先が本土圏域と離島圏域で支援内容が異なります。



▲【募集中】UIJ  
ターンの家賃を  
支援します

### 医療従事者等確保対策事業給付金

離島圏域にある市の診療所および民間の医療福祉施設などに新たに就職した方に対して給付金を支給します。対象の職種は次の通りです。

医師、歯科医師、薬剤師、看護師または准看護師、理学療法士、作業療法士、保健師、助産師、臨床検査技師、診療放射線技師、歯科衛生士、管理栄養士、社会福祉士、介護福祉士



▲市医療従事者等  
確保対策事業  
給付金のご案内



### 漁業就業者支援

本市に住所を有する60歳以下の新規および後継者漁業就業者を目指す方に対して、「かごしま漁業学校」の漁業研修期間中を含めた就業初期の自己負担(光熱水費など)を支援します。



▲【募集中】新規及び  
後継者漁業就業者  
支援事業補助金  
のご案内



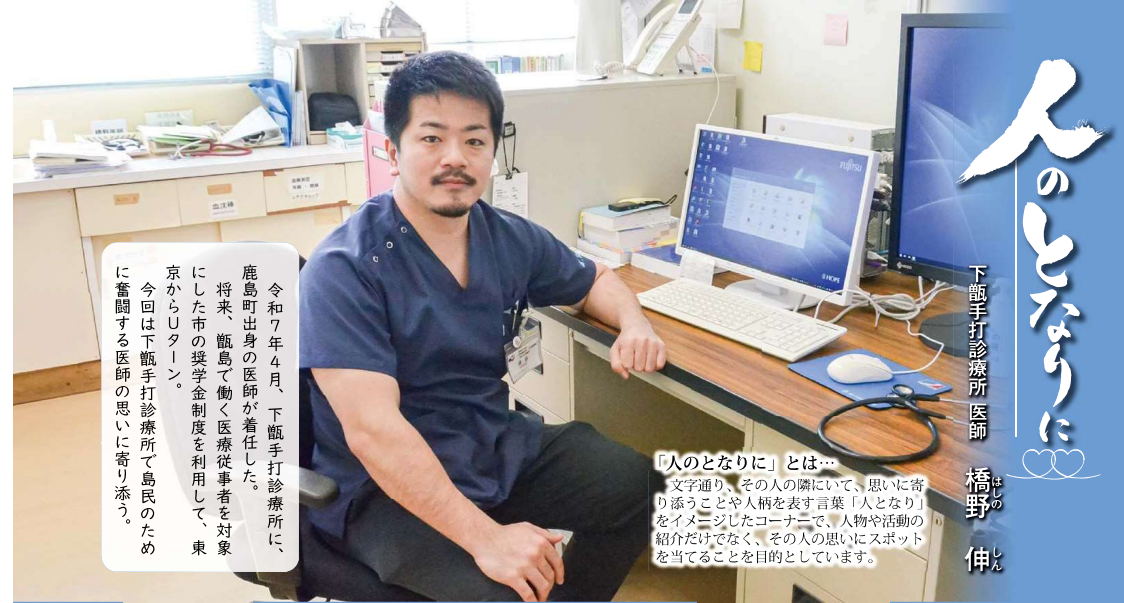
今回は「島立ち」を取材してきたよ。家族や地域の皆さん、そして先生たちに見守られて新しい一歩を踏み出した生徒のみんな。里中学校と海星中学校のみんなは、これからの夢や新しい生活へのワクワクした気持ちを話してくれたよ。この春に旅立つのは中学生だけでなく、進学や就職など新しいスタートに向かう人が市内にはたくさん。これからの日々にはうまくいくこともあれば、ちょっと立ち止まりたくなる時もあるかもしれない。そんな時は、あなたの歩みを見守り、応援している人たちがいることを思い出してみてね。

## 新たな旅立ちへ 未来へはばたけ!



下甄手打診療所医師

橋野伸



「人のとなりに」とは…  
文字通り、その人の隣にいて、思いに寄り添うことや人柄を表す言葉「人ととなり」をイメージしたコーナーで、人物や活動の紹介だけでなく、その人の思いにスポットを当てることを目的としています。

令和7年4月、下甄手打診療所に、  
鹿島町出身の医師が着任した。  
将来、甑島で働く医療従事者を対象  
にした市の奨学金制度を利用して、東  
京からUターン。  
今回は下甄手打診療所で島民のため  
に奮闘する医師の思いに寄り添う。

## 甑島の医療を支える仕事に

令和7年4月に、下甄手打診療所に着任した橋野医師。診療所での診療の他、出張診療を行うなど忙しい毎日を送っている。医師になるきっかけは、中学2年生の時の出来事だった。近所に住む小さい頃からかわいがってくれたおじさんが急病で倒れ、搬送先の病院で亡くなった。もう少し早く処置ができていれば助かった可能性もあると知り、甑島の人がたをを支える仕事がしたいと医師を目指した。医師になるまでは勉強が大変だったと話す。勉強の他にも、部活や実習など多忙な学生生活を送っていたという。大学卒業後は、沖縄と東京の病院で研さんを積んだ。

## 甑島の医療の戦力に

橋野医師の専門は救急科。2年間の初期臨床研修では、さまざまな診療科を回り、経験を重ねる。その中でも、救急科を選んだ理由の1つには、「甑島の医療」があった。甑島には大きな病院がないので、島内で治療を完結する必要がある。救急科でも、患者さんの状態に合わせたすぐ処置を行わなければならない。

## 離島ならではの医療

下甄手打診療所に着任して丸1年。甑島の病院と離島での診療の難しさは資源に限りがあることだという。離島の診療所では、医療従事者の人材確保や、使用できる医療器具に限りがある。大きな病院のように薬や医療器具などを次々と使用できないので、今できること、今あるもので、いかに効率よく使用できるかを考えながら診療している」と話す。一方で、「これまでに経験したことのない症例に向き合うこともあるが、先輩医師やこれまで出会った同僚にアドバイスもらい、日々勉強になって楽しい」と言う。

## 甑島への思い

15歳で島立ちし、甑島を離れた。思い出は、海で遊んだこと、トシドンで泣いたことなど、日常生活の1場面だ。当時、甑島を離れる寂しさよりも、本土に行ける楽しさの方が強かったという。しかし、一度島を離れた今、橋野医師にとって甑島は「帰れる場所」になっていると話す。「行き詰まったとき、帰れる場所があるとと思うと頑張れた。これから島立ちする子どもたちもそれを忘れずに頑張ってもらいたい」とエールを送る。フットワーク軽く、気概のある医師になりたい」と橋野医師は地域の人々に寄り添った診療を続けていく。



## 令和8年第2回薩摩川内市議会定例会

# 施政方針の概要

令和8年2月17日開会の第2回市議会定例会において、田中良二市長が述べた市政に関する考え方や方針の概要を一部紹介いたします。  
なお、全文は市ホームページ上でも紹介しています。



▲市ホームページ

## 施策の概要

本市においては、引き続き、未来のまちの姿の実現を目指し、誰一人取り残さない、持続可能で、笑顔あふれる魅力的なまちづくりに力強く推進してまいります。行財政運営においては、社会変化が著しい中、市民ニーズを的確に把握し、限られた財源を有効に活用するため、既存事業については事業効果や成果を厳しく検証するなど見直しを積極的に行うとともに、新規事業については、国などの財源を最大限に活用し、新たな施策の展開を図ってまいります。

これらを踏まえ、令和8年度は、「子ども・子育て」、「高齢者の健康生きがいづくり」、「コミュニティ・市民活動」、「産業人材確保・移住定住」、「SDGs・カーボンニュートラル」、「DX(デジタル・トランスフォーメーション)」の6項目にポイントを押さき、予算の選択と集中を図りながら、新たな行政課題の解決に積極的に取り組んでまいります。

## 予算の大綱

令和8年度当初予算案においては、予算編成方針に基づき、第3次総合計画に基づく実施計画事

業、重点戦略プラン事業および薩摩川内スマイルアクション50の着実な進展を図り、薩摩川内市未来創生SDGs・カーボンニュートラル宣言や薩摩川内市SDGs未来都市計画の趣旨を踏まえた取り組みの推進などの予算を編成したところであります。

これらの結果、一般会計当初予算は、前年度当初予算に比べ、1.3パーセント増の59.9億1,000万円となりました。また、温泉給湯事業など8つの特別会計は、合計で26.7億6,411万2千円となったほか、水道事業など3つの公営企業会計は、合計で59億9,685千円となりました。

## おひび

令和8年度におきましても、本市の未来を創造し、市民の皆さまと共に、第3次総合計画に掲げる未来のまちの姿である「人が繋がり、人が輝く、安らぎと賑わいのまち 薩摩川内」の実現に向け、まい進してまいりますので、市民の皆さまのより一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 令和8年度の主な施策概要

### 1 子ども・子育て

- ◎安心し子どもを産み育てられる支援の充実
- ◎こども館でも通園制度を開始し、市が利用料の一部を負担
- ◎小学校の給食費無償化と幼稚園、中学校の物価高騰に伴う食料費上昇分を助成

### 2 高齢者の健康生きがいづくり

- ◎高齢者自身が社会とのつながりを保ちながら生きがいを持つことで、誰もが安心して生活を続けられる地域づくりの実現
- ◎日常の安否確認が容易にできる見守り機器の導入費用の一部を助成
- ◎気軽に参加できる介護予防事業を市内全域で実施

### 3 コミュニティ・市民活動

- ◎地域社会の維持と活性化を図り、地域力の向上を促進
- ◎熱中症予防のため、空調設備設置助成事業の対象を、全ての自治公民館に拡充
- ◎地域活動の担い手不足に対応するため、地域外から参加・支援する人々と地域をつなぐ体制をさつませんだいスマイル応援隊事業により整備

### 4 産業人材確保・移住定住

- ◎就業および移住定住のさらなる促進
- ◎既存の人材確保・移住定住施策を継続、情報発信の強化

### 5 SDGs・カーボンニュートラル

- ◎「サーキュラー都市・薩摩川内市」の実現に向けたシビックプラットフォームのさらなる醸成
- ◎SDGsの普及啓発と人材育成の継続

### 6 DX(デジタル・トランスフォーメーション)

- ◎デジタル技術を活用した行政サービスの向上
- ◎契約締結事務の迅速化を図るため、電子ファイアールに電子署名を付与する契約方式を導入
- ◎災害時に情報を一元的に把握できる災害用備蓄管理システムを導入

※当初予算の詳細については、広報薩摩川内5月通常版でお知らせします。

### 見て・触れて・体験して笑顔いっぱい

2月15日(日)、S Sプラザせんだいで、事業協同組合薩摩川内市企業連携協議会主催の「お仕事博覧会 Workわくマルシェ 2025 inさつませんだい」が開催されました。

市内18の企業、団体、学校が出展し、約800人が来場しました。訪れた子どもたちは、各ブースで企業の特徴的な仕事体験や製品に触れるなどして楽しい時間を過ごしました。



### 世代を超えて着物の魅力を感じる

2月15日(日)、市国際交流センターで、鹿児島県美容生活衛生同業組合川内支部主催による「日本の伝統である着物への感謝の集い」が開催されました。

0歳から102歳までの幅広い世代のモデルが出演し、会場は華やかな雰囲気に包まれました。また、大正琴の演奏も披露され、日本文化の魅力を感じる行事となりました。



### 資源循環を楽しく学ぶ3日間

2月11日(水)から13日(金)の3日間、S Sプラザせんだいを中心に、「Circular Challenge Week in 薩摩川内」を開催しました。

期間中は、約1,000人の参加者が訪れ、食品ロスを意識した料理教室やカーテンの端切れを使ったバッグ製作など体験型のイベント、資源循環やAIデータセンターに関する講演が行われました。登壇した自治体や企業からは、先進的な取り組みの事例や今後の展望などについての発表がありました。



### 「まちの話題」に投稿ください。

まちの話題は、市民の皆さんからいただいた情報により、身近な話題を掲載しています。皆さんからのたくさんの投稿お待ちしております。



#### 投稿方法

- ①タイトル(11文字程度) ②本文(140文字程度)
- ③投稿者名 ④連絡先 ⑤写真1枚~3枚
- を添えて、秘書広報課までメールで投稿ください。
- ✉ koho@city.satsumasendai.lg.jp

※内容やスペースの都合により掲載できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### 市比野の米作りをもっと元気に

2月18日(水)、市比野小学校のふるさとコミュニケーション科の学習で、4年生が米作りについての学習発表を行いました。

地区コミュニティ協議会の会長などの前で、市比野の米作りが盛んになるための提案を行いました。これからも農業に関心を持ち続ける良い機会となりました。



### 笑顔満開 いむた池梅マラソンとマルシェを同時開催

2月23日(月)、蘭牟田池で、いむた池梅マラソン大会とマルシェを同時開催しました。

マラソンには350人、マルシェには約1,500人でにぎわい、蘭牟田池の自然でイベントを堪能しました。

地元の特産品が当たる抽選会なども行われ、笑顔あふれる1日となりました。



### 高校生の視点で知事に聞く

2月13日(金)、川内商工高等学校で、「高校生とかごしまの今と未来を語る会」が開催され、鹿児島県知事が訪問しました。

生徒は、高校生ならではの視点でこれからの鹿児島島について知事に質問しました。知事の考えなどを知り、生徒にとってとても貴重な時間となりました。



【情報提供：川内商工高等学校】

### 郷土の温もりに触れた1日

2月14日(土)、祁答院小学校の1・2年生が大村初市に参加しました。

会場では、猿回しや豚汁、ボン菓子、輪投げなど地域の催しが行われました。また、郷土料理のパーハンや地元産のイチゴなどの出店があり、地元愛にあふれる初市を体験することができました。



### 児童の体験をきっかけにボトルシップ寄贈

2月25日(水)、西方町の太田賞さんが、亀山小学校に手作りのボトルシップを寄贈しました。

これは、2月15日(日)に、サンアリーナせんだいで開催した生涯学習フェスティバルのボトルシップ製作体験コーナーに、同校の児童が参加したことをきっかけに寄贈されたものです。



### 未来志向の授業づくりが高く評価

2月26日(木)、川内中央中学校の藤藤順子教諭と東郷学園義務教育学校が文部科学大臣優秀教職員表彰を受けました。

子どもと社会、歴史、未来へのつながりを大切にしたい授業づくりや、同僚と互いに支え、高め合う関係性を生かした校内研修、コミュニティ・スクールの先進的な取り組みが高く評価されました。



### 地域の魅力が勢ぞろい、フェスティバル大盛況

2月15日(日)、サンアリーナせんだいで、「生彩楽祭生きている全ての瞬間が宝もの~まなび×つながり=明日がもっと楽しくなる!」をテーマに、生涯学習フェスティバル、男女共同参画フェア、市民活動フェスタを同時開催しました。

市内各種団体による舞台発表や作品展示、各地区

コミュニティ協議会によるコミュニティブランド市のほか、宮下純一さん、上妻寿美さんのトークショーなども行われました。

地域の魅力ある商品を購入するために行列ができるなど、1日中にぎわうイベントとなりました。



# 5月は消費者月間です



1987(昭和62)年、消費者保護基本法制定20周年を記念して、毎年5月が「消費者月間」と定められました。近年、本市でも「訪問販売」や「電話勧誘販売」、「通信販売」などで、悪質な手口による契約トラブルの相談が多く寄せられています。



## ①点検商法

「無料点検します」と言って一方的に点検し、「屋根の瓦がずれていて危険だ」などと不安をあおり、工事契約の締結を迫ったり高額な商品を送り付けたりする手口。

## ②送り付け商法

頼んでもいない商品を送りつけ、受け取った以上支払わなければならないと勘違いさせ、代金を支払わせようとする手口。

## ③催販商法(FF商法)

日用品の大安売りなどを名目に人を集め、会場内を異様な雰囲気盛り上げ、冷静な判断ができない状態にして高額な商品を送り付ける手口。

## ④内職商法

「1日1時間の仕事で月収〇万円」と魅力のある内容の広告やダイレクトメールで内職を募集し、高額なマネーアールを売り付けたり、高額な会員登録料などを請求したりする手口。

「おかしいな」「困ったな」と思ったら、一人で悩まず、気軽にご相談ください。専門的な知識と経験を持つ相談員が、トラブルを解決するため、助言や情報の提供を行います。また相談者と事業者の間に入って、トラブルを解決するために仲介を行います。お困りの際は、市消費生活センター(☎(23)0808)へお問い合わせください。

## 出前講座のお知らせ

10人以上の団体、グループなどを対象に、消費生活に関する出前講座を開催しています。※日程、内容などの詳細や申し込みは、左記の問合せ先までお問い合わせください。

## 令和8年度の消費者月間テーマ

「見えない仕組み」AI時代の消費力を高めるために」デジタル技術の活用が進む中、安心してサービスを利用するために、情報の仕組みや特性を正しく理解することが重要です。デジタル技術や情報提供の仕組みに関する基礎的な知識を身に付け、消費力を高めていきましょう。

問合せ先／本庁福祉政策課生活相談G

# 暮らしの中にあるジェンダー平等

ジェンダー平等は、私たちの毎日の暮らしの中にあるとても身近なテーマです。そして、性別に関係なく、誰もが自分らしく暮らしやすい社会を実現するために大切な考え方の一つでもあります。今回は、「毎日を少し楽に、少し豊かにするためのヒント」として、あえて「男性編」と「女性編」に分け、性別によってよくある場面をジェンダー平等の視点で考えてみましょう。

ここに挙げる事例で、あなた自身が、当てはまるものはありますか。



## 男性編

**こんな考え方がありませんか？**

- 一家の大黒柱でなければならない
- 仕事を最優先にすることは当然
- 「男の子だから泣くな」などと性別で判断する など

## 女性編

**こんな経験ないですか？**

- 仕事と家事、育児、介護との両立が大変
- 責任のある仕事を任せてもらえない
- 意見を言うと「強い人」と受け取られる
- 子育ても仕事も楽しめない など

こうした考え方が気付かないうちに、自分自身を縛ってしまっている場合があります。

こうした状況は、個人の努力だけでは、解決しにくいことがあります。

そこで、どの立場にあっても不利になることなく、誰もが同じスタートラインに立てるようにするジェンダー平等の考え方が広まると、次のようなことが期待されます。

- 長時間労働や仕事中心でない働き方が選べる
- 子育てや家事に関わりたという思いを大切にできる
- 「こうあるべき」とらわれない
- 自分も子どもも可能性を広げていける など

- 働き続けることも、働き方を変えることも尊重される
- キャリアアップに挑戦できる
- 支え合うことが自然な職場や社会になる
- 家庭も仕事も、どちらも大切にできる など

## 自分らしく暮らしやすい社会の実現



無意識の思い込みにとらわれず、無理をしてきた役割から自分らしい生き方を選べる

性別で役割を決め付けられるなど社会の仕組みの問題点に気付く、社会全体が見直される

私たちは人生の中で、さまざまな役割を担いながら生活しています。一人一人が考えることで、会社や地域、家庭など身近な場面で、これまで当たり前だと思っていた仕組みを見直すきっかけにもなります。ぜひ皆さんも、周りの人とジェンダー平等の考え方を共有してみましょう。

問合せ先／本庁コミュニティ課ダイバーシティ・市民活動G

# 介護予防でポイントを貯めよう

問合せ先／本庁介護保険課

本市では介護予防を目的に、対象の事業に参加して、集めたポイントを指定の協力店に利用することができ、介護予防元気度アップ事業を行っています。▼参加型地域貢献や社会参加によって介護予防に努めることを目的としています。

	参加型	高齢者支援型
対象	市内に住居票がある65歳以上の方	市内に住居票がある40歳以上の方
元気度アップカードの配布場所	本庁2階または各支所、公民館、福祉地区センター	介護は島支所、介護は島支所、介護は島支所、介護は島支所、介護は島支所
備考	自由に受け取ることができます。	受け取りには、本人申請が必要です。



■ポイント転換利用券の受け取り方  
令和7年度に貯めたスタンプの数に応じて、1ポイント100円の転換利用券を交付します。

申請期間 9月30日(水)まで  
受付場所 本庁2階介護保険課または各支所、鶴島振興局、各市民サービスセンター  
※本庁は4月17日(金)まで、6階603会議室に特設会場を設けます。  
転換利用券が使用できる協力店舗は約130店舗あります。協力事業所一覧は、転換利用券に転換する際に配布、または市ホームページをご確認ください。  
※転換利用券の有効期限は、令和9年3月31日までです。



▲【募集】介護予防元気度アップ事業協力機関(転換利用券が使えるお店)を募集します

## ■健診(検診)をしてポイントゲット!

令和7年度より、次の健診検診がポイント加算の対象となりました。カードと受診結果をお持ちの上、本庁2階介護保険課へお越しください。  
①特定健診 ②長寿健診  
③一般健診 ④歯周病検診  
⑤お口元気度アップ健診



▲介護予防元気度アップ事業

# 市民大学(公民館講座)

## 前期講座のご案内

公民館が主体となつて行う市民大学(公民館講座)では、受講生を募集します。健康増進や生きがいをづくりなど、さまざまな講座を用意しています。気軽にチャレンジしてみませんか。

開講期間 5月〜令和9年3月

受講料 1講座当たり1000円

※青少年対象の講座、ボランティア講座は無料です。

※講座に係る材料費などの実費が、別途必要な場合があります。

### 託児(無料)

生後6カ月〜小学校低学年

※事前の申し込みが必要です。

### 申込方法

申込フォームまたは、講座番号、講座名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、連絡先を明記の上、直接、はがき、ファクス、メール、電話での申し込みはできません。

※申し込み多数の場合、抽選※受講の決定は、文書でお知らせします。

申込締切 4月28日(火)必着  
申込先 〒895-0076  
大小路町14番5号 中央公民館  
(20)133-1

☒ shaka@city.satsumasendai.jp  
☎ 問合せ先

▼中央公民館 7251  
▼樋脇公民館 2036  
▼入来公民館 3358  
▼東郷公民館 0053  
▼祁答院公民館 8755

※飫島圏域の講座は、自治会に発送するチラシなどでお知らせします。

※公民館では、この他にも講座の開設を予定しています。講座の日程や詳細については、広報薩摩川内などで随時お知らせします。  
※「介護予防元気度アップ事業」の対象です。



▲申込フォーム

公民館名	講座番号	対象	受講料	講座名	学習内容	日程	回数	曜日	時間	定員
中央	13	一般	あり	はじめようエクセル講座	初めてエクセルに触れる方を対象に、データの入力から編集、計算式の使い方などを学びます。	8月、9月	5	毎週木 ※8月は第2木除く	13:30~15:30	15
	14	一般	あり	世界が広がるスマホ・タブレット講座	スマートフォンの基本からタブレットの操作や写真などの撮り方やセキュリティ、SNSの使い方について学びます。	7月	4	毎週木 ※第5木除く	9:30~11:30	10
樋脇	15	一般	あり	NEW 前期ずてきライフ	スマートフォン用のパワワードストラップ、お花を使ったアレンジ、銅鍍きのタイルアート製作などを行います。	6月~10月	5	第2火 ※8月は第3火	9:30~11:30	20
	16	一般	あり	NEW 腸活クッキング	日々の食卓に無理なく腸活を取り入れる料理の作り方を学びます。	6月~11月 (8月除く)	5	第4金	9:30~11:30	10
	17	一般	あり	NEW やさしいヨガ教室	無理をせず、自分のできる範囲で基本ポーズや呼吸法を学びます。	6月~12月 (8月除く)	6	第2木	9:30~11:30	10
	18	一般	あり	NEW わくわく歴史講座	身近な地域における歴史上の出来事や人物について講話を行います。	9月~12月	4	第3水	9:30~11:30	15
	19	一般	あり	ミニガーデニング教室	季節の花の寄せ植え方法を学びます。	6月~12月 (7,8,11月除く)	4	第1月	9:30~11:30	20
	20	青少年	なし	夏休み習字教室	小中学生を対象に習字を学びます。	7月30日	1	—	9:30~11:30	16
入来	21	一般	あり	素敵にヨガライフ講座	ヨガのポーズやリラクゼーション法を学び、健康な体作りを行います。	6月~1月	8	第1水	10:00~12:00	20
	22	一般	あり	3 B 体操講座	3つの道具(ボール、ベル、ベルダー)を使って、健康体操を行います。	6月~12月	7	第1木	9:30~11:30	15
	23	一般	あり	NEW 多肉植物の寄せ植え講座	多肉植物の種類や特性、育て方を学びます。	6月~10月 (8月除く)	4	第2火	9:30~11:30	10
	24	一般	あり	レザークラフト講座	レザークラフトの基本を学び、日常で使える小物を作ります。	6月~10月 (8月除く)	4	第2木	10:00~12:00	10
	25	高齢者	あり	NEW うきうき健康講座	講義(歌や花の寄せ植えなど)や体験で心と体の健康を学びます。	6月~12月	7	第3水	10:00~12:00	15
東郷	26	一般	あり	いきいき講座	生活に必要な知識や知恵を楽しく学びます。	6月~11月 (8月除く)	5	第2木	9:30~11:30	30
	27	一般	あり	スローエアロビック教室	軽い運動で、健康な体作りを行います。	6月~11月 (8月除く)	5	第2月 ※10月は第1月	10:00~12:00	20
	28	青少年	なし	子ども形浄瑠璃伝承教室	浄瑠璃の心と技を学び、郷土の宝である人形浄瑠璃の伝承を目指します。	6月~2月 (8,12,1月除く)	6	第4金	19:00~21:00	10
	29	一般	あり	とうごう歴史講座	東郷ゆかりの歴史や伝承文化を学びます。	6月~10月 (8月除く)	4	第4木	9:30~11:30	10
	30	一般	あり	NEW やさしい美文字講座	硬筆文字の書き方を学びます。	6月~10月 (8月除く)	4	第2金	9:30~11:30	10
	31	一般	あり	NEW 楽しい編み物教室	かざり編みを中心に、作品づくりを基礎から学びます。	6月~10月 (8月除く)	4	第3火 ※10月は第2火	9:30~11:30	10
	32	一般	あり	NEW 今日から腸キレイ★発酵食講座	腸からキレイを目指し、健康な体をつくるために簡単にできる発酵食を学びます。	5月~8月	4	第4火	9:30~11:30	16
	33	青少年	なし	NEW なつやすみ宿題応援講座	自由研究(植物採集)や絵の描き方を学びます。	7月25日、8月8日	2	—	9:30~12:00	16
	34	一般	あり	NEW はじめてのパンづくり講座	パンづくり初心者の方を対象に、自宅でも気軽に作れるパンを学びます。	6月~9月 (8月除く)	3	第3金	9:00~12:00	6
	35	高齢者	あり	祁答院高齢者大学	元気な毎日を過ごすための講話などを行います。	5月~2月	10	第4火 ※9月第3火 ※2月第4火	10:00~12:00	40
祁答院	36	一般	あり	NEW 美術教室	絵の基本から、画材の扱い、一枚の絵を仕上げるまでを学びます。	5月~9月	5	第1木 ※5月は第2木	10:00~12:00	10
	37	一般	あり	懐かしの歌講座	昭和の歌謡曲や、童謡をピアノの伴奏に合わせて、皆で合唱します。	5月~9月	5	第2火 ※8月は第3火	10:00~12:00	15
	38	一般	あり	郷土料理講座	地元の旬な食材を使って郷土料理を作ります。	5月~9月	5	第3金	9:30~11:30	15
	39	一般	あり	いきいき体操講座	体力に合わせた運動で、筋力低下や生活習慣病を予防し、元気な体を作ります。	5月~9月	5	第4木	10:00~12:00	15

※講座の学習内容は市ホームページでも紹介しています。  
※学習日程、学習場所および回数は、変更になる場合があります。  
※講座の詳細については、各公民館に問い合せてください。



◀市ホームページ

公民館名	講座番号	対象	受講料	講座名	学習内容	日程	回数	曜日	時間	定員
中央	1	高齢者	あり	さわやかセミナー	充実した楽しい生活ができるように、健康、脳トレ・筋トレ、歴史などの一般教養の講話を聞き、学びます。	6月~1月 (8月除く)	7	第2水	13:30~15:30	50
	2	一般	あり	楽しい園芸	野菜、草花、果樹、庭木などの育て方を、園芸の楽しさと一緒に学びます。	6月~12月 (8月除く)	6	第2木	9:30~11:30	30
	3	一般	あり	ふるさと再発見ウォーキング	ウォーキングを通して、健康づくりと本市の魅力を再発見します。	5月~11月 (7,8月除く)	5	第4土	9:30~11:30	20
	4	一般	なし	ボランティア養成講座(前期)	本市のボランティアの現状について知り、生活支援、子育てなどのボランティアについて学びます。	6月~10月	5	第3水 ※7月は第5水	18:30~20:00 ※時間変更あり	30
	5	一般	あり	楽しい山歩き ~低山で安心、いい汗かこう~	「健康づくり・仲間づくり」を目的として、初心者を対象に市内の低山を歩きます。	6月~11月 (8,9月除く)	5	第2火 ※5月は第1火	9:30~11:30	25
	6	一般	なし	学校支援ボランティア養成講座(スタンダードコース) ~地域と学校の架け橋に~	学校支援ボランティアを始めたい方を対象に、学校参観や簡単なボランティアを体験します。 ※ステップアップコースも合わせて受講可	6,7,11,12月	4	第2土 ※7月は第2木	10:00~12:00 ※時間変更あり	20
	7	一般	なし	学校支援ボランティア養成講座(ステップアップコース) ~地域と学校の架け橋に~	学校支援ボランティアの経験がある方などを対象に、活動を通じた情報交換を行います。 ※これから始めたい方もステップアップコースからの受講可	6,9,10,12月	4	第2土	10:00~12:00	20
	8	一般	あり	NEW 記憶付 米粉ではじめるやさしい食生活講座	実習を通して毎日の料理やお菓子、パンの作り方を学びます。	6月~8月	3	第1金	9:30~11:30	20
	9	一般	なし	NEW 障害がある方もない方も一緒に楽しむ体験講座	障害のある方がより豊かな生活を送るために、障害のない方と一緒に学び、交流します。	6月16日、9月9日、12月10日	3	—	14:00~15:30 ※時間変更あり	30
	10	一般	あり	NEW 記憶付 家庭で作るおせち料理講座	おせち料理は難しいというイメージを解消し、毎回1~2品を作りながら身近な材料で作るコツを学びます。	9月~12月	4	第2金	9:30~11:30	20
	11	一般	あり	NEW 基礎から学ぶパソコン講座	初心者を対象に、マウス操作や文字入力の基本を学びます。	5月28日、6月4,11日	3	—	13:30~15:30	15
	12	一般	あり	はじめようワード講座	初めてワードに触れる方を対象に、案内文書や表の作成方法を学びます。	6月、7月	5	毎週木 ※6月は第4木のみ	13:30~15:30	15

# 公民館 自主学級生 を募集します

自主学級とは、中央・各地域公民館などを活用する学習グループが、学習計画や運営などを自主的に行う学級です。  
**学習期間** 入会し令和9年3月31日(水)  
**※日程は変更となる場合があります。**  
**受講料** 年会費5,000円  
 ※年会費の他、学級ごとに月謝、教材費、材料費などの実費が必要です。

**対象** 満20歳以上の方

**申込締切** 4月28日(火)

**申込方法** 申込フォームまたは、学級番号、学級名、住所、氏名、年齢、連絡先を明記の上、直接はがき、ファクス、メール

※電話での申し込みはできません。

※各公民館窓口でも受け付けています。

※「介護予防元氣度アップ事業」の対象

**申込先** 〒895-0076

大小路町14番5号 中央公民館

☎(20)13361

shakai@city.satsumasendai.jp



▲申込フォーム

## ●中央公民館 ☎(22) 7251

学級番号	学級名(内容など)	学 習 日 程	募集人数
1	大正琴	第1・3週 月 13:30~15:30	5人
2	尺八教室	第1・3週 金 18:00~21:00	若干名
3	どきどきレガート(ピアノ)	第2・4週 木 19:00~21:00	3人
4	ひなげし(ピアノ)	第1週 水 9:00~12:00	5人
5	メソピアノ	第2・4週 土 第3週 9:30~10:30 第4週 11:00~12:00	3人
6	絵画会(油絵)	第2・4週 土 13:30~16:30	若干名
7	ちぎり絵コスモス	第2・4週 火 13:30~15:30	3人
8	コール・スマイル(コーラス)	第1・3週 木 10:00~11:30	5人
9	詩吟にしき	第2・4週 月 10:00~12:00	若干名
10	木彫教室	第2週 日 10:00~15:00	若干名
11	着物着付け前結び	第1・3週 木 10:00~12:00	5人
12	陶芸(陶芸)	奇数月 第3月 9:00~14:00 " 第3水 9:00~15:00 " 第3木 9:00~17:00 " 第4月 9:00~11:00	若干名
13	あじさい(表千家茶道)	第2・4週 火 9:00~12:00	3人
14	紫苑会(裏千家茶道)	第2・4週 火 13:00~16:00	5人
15	パッチワーク2組	第1・3週 火 10:00~12:00	3人
16	玄米菜食料理たんぽぽ	第2・4週 木 第2週 9:30~11:30 第4週 9:30~12:30	若干名
17	七宝焼	第2・4週 火 9:30~12:00	5人
18	楽善会A(囲碁)	第1・3週 土 13:00~16:00	5人
19	楽善会B(囲碁)	第1・3週 木 13:00~17:00	若干名
20	ほけほけ写真塾	第2週 水 19:00~21:00	若干名
21	マジック	第2・4週 水 18:30~20:30	若干名
22	硬筆つぼみ	第1・3週 金 10:00~12:00	若干名
23	書陵会(書道)	第1・3週 土 9:15~11:15	10人
24	書心会(書道)	第1週 水 13:30~15:30	4人
25	古文書を読む会	第1・3週 火 13:30~15:30	若干名
26	ふるさとの歴史講座と探訪	第2・4週 木 9:30~11:30	若干名
27	もくせい俳句会	第3週 月 13:00~16:00	5人
28	「万葉集」を読む会	第2・4週 水 13:30~16:00	5人

学級番号	学級名(内容など)	学 習 日 程	募集人数
29	美味しく食べよう！ にこにこクッキング	第3週 木 9:00~12:00	若干名
30	男でも一人のできる クッキング	第3週 土 9:00~12:00	5人
31	太極拳白鶴中央	第1・3週 火 14:00~16:00	5人
32	トールペイント教室	第2・4週 火 13:30~15:30	若干名
33	楽しい英会話	毎週 土 10:00~11:30	10人

## ●樋脇公民館 ☎(37) 2036

学級番号	学級名(内容など)	学 習 日 程	募集人数
34	エコバッグ教室 (クラフト・PPバンド)	第1・3週 金 9:30~11:30	若干名

## ●入来公民館 ☎(44) 3358

学級番号	学級名(内容など)	学 習 日 程	募集人数
35	絵手紙同好会	第1週 月 10:00~12:00	若干名

## ●東郷公民館 ☎(42) 0053

学級番号	学級名(内容など)	学 習 日 程	募集人数
36	東郷ハーモニカ楽友会	第2・4週 木 13:30~15:30	3人
37	大正琴	第2週 土 13:00~16:00	5人
38	コールしらうめ	第2・4週 木 19:30~21:00	10人
39	きもの着付け前結び	第1・3週 土 10:00~12:00	若干名
40	スロースワローズ (スローエアロビック)	第2・4週 月 10:00~11:00	10人
41	そよ風シンガーズ	第1・3週 水 13:30~15:30	若干名
42	竜扇(和琴)	第3・4週 土 第3週 10:00~12:00 第4週 13:00~17:00	若干名

## ●祁谷院公民館 ☎(21) 8755

学級番号	学級名(内容など)	学 習 日 程	募集人数
43	健康体操	毎週 月 13:30~14:30	5人



かみごたえ満点  
ミネラルたっぷり  
季節の恵み佃煮

# 私の Food記

薩摩川内風土記



仙名農園 仙名 翔武さん

今回は、樋脇町市比野にある仙名農園の代表、仙名翔武さんに「かみごたえ満点ミネラルたっぷり季節の恵み佃煮」を紹介していただきました。

仙名さんが考案したこの佃煮は、旬の野菜をたっぷり使うのが特徴です。「季節が巡るたびに違った味わいになるのが、この佃煮の魅力です。普段の料理でも、できるだけ季節の野菜を使うように心掛けています」と笑顔で話してくれました。

今回紹介していただいた佃煮には、春に旬を迎えるタケノコとゴボウ、シイタケ、キクラゲを使用しています。「食感が豊かで味もしっかりしているため、これだけでほんが何杯も進みます。昼食も白米とこの佃煮を食べることが多いです。さらに季節が変われば、その旬の食材にかえて楽しめます。また、規格外の野菜を使えば、フードロスを減らすことにもつながります」と教えてくれました。

仙名さんが料理をするようになったのは、早くにお母様を亡くされたことがきっかけでした。お父様の力になれるよう、仙名さん自身が台所に立つ機会が多かったといいます。今でもご家族に料理をふるまうことが出来ます。

があり、特にお父様に料理を持っていくととても喜ばれるそうです。「父は今、一人暮らしで、偏った食事をしている様子を見かけることがありました。少しでも野菜を食べしてほしいと思い、佃煮だけではなく他の料理も持っていくことがあります」と話してくれました。

仙名さんが農家として歩み始めたのは23歳のとき。農業研修で大阪に出たものの、「小さい頃から自然に触れる機会が多く、地元のアたたかい人柄や美しい風景が好きで、戻ってきました」と話します。

今後の目標について伺うと、「食料自給率が低い日本だからこそ、消費者と農家をもっと近くなれる場が増えてほしい。食材や『食べること』に興味を持つきっかけを作りたいです。そのために、これからいろいろな活動に挑戦していきたいです」と話してくれました。

### ～ワンポイント～

- お好みでさんしょうの実やショウガなどいれると風味がでるのでおすすめです。
- 材料を小さめに切っておくと、残った場合、炊き込みごはんの具としても使うことができます。

**【材料】**

- タケノコ:300g ●ゴボウ:100g
- シイタケ:2~3個 ●キクラゲ:少量
- いりこ:少量 ●出汁用昆布:1本 ●料理酒:150cc ●本みりん:100cc ●濃口しょうゆ:大さじ6 ●きび砂糖:大さじ4

**【作り方】**

- ① 具材をお好みの大きさに切る。出汁用昆布はそのまま食べてもおいしいので、食べやすい大きさに切る。
- ② タケノコは軽く茹で、ゴボウは水に浸してアクを取っておく。
- ③ 鍋に料理酒と本みりんを入れ、弱火でしばらく沸騰させる。
- ④ 沸騰後、いりこ昆布を入れ、しばらく煮立たせる。
- ⑤ 濃口しょうゆ、きび砂糖を入れ、よく混ぜ、残りの材料を加えて、汁気がなくなるまで弱火で加熱する。

**皆さんの思い出の料理を大募集**

皆さんの思い出の料理とそれにまつわるエピソードなどがありましたらどしどし情報をお寄せください。取材に伺います。

問合せ先／秘書広報課広報広聴G(内線4122)